



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Ito

伊東ワイズメンズクラブ

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT" (internationalMotto)



* 会長主題 “話 wa ・ 和 wa ・ 話 wa ” “ Dialogue ・ harmony ・ know oneself ”

会 長 牛田 俊夫 直前会長 橋場 徹 次期会長 稲葉富士憲 書記 榎本 博 副書記 内山雅裕
A副会長 稲葉富士憲 B副会長 野村慶和 C副会長 堀崎 龍夫 会計 杉本隆夫 副会計 小川幸一
幹 事 小川幸一・向井信夫・及川泰広

今月の聖句

あなたがたは知らないのか。競技場で走る者は、みな走りはするが、賞を得るものはひとりだけである。あなたがたも、賞を得るように走りなさい。

コリント人への第一の手紙 第9章 第24～25節

9月例会プログラム 第421回

と き：9月12日(月) 6：30PM～9：00PM

と ころ：暖香園 ル・オール会議室

受 付：浜野健治君

”：石川 騰君

”：(ビジター)末吉逸男君

司 会：塩谷 浩君

- | | |
|-------------|-----------|
| *開会の言葉 | 内山 雅 裕 君 |
| *ワイズの信条 | 植松 恵一郎君 |
| *ワイズソング | 一 同 |
| *会長挨拶 | 牛田 俊 夫 君 |
| *入会式 | 執 行 部 |
| *誕生・結婚祝 | 親 睦 委 員 会 |
| *食事(食前の感謝) | 佐 藤 諭 君 |
| *スマイル | 親 睦 委 員 会 |
| *委員会報告 | 各 委 員 会 |
| *卓話 | 高 橋 義 典 氏 |
| *私のコーナー | 飯 島 唯 志 君 |
| *出席率・スマイル報告 | 担 当 委 員 会 |
| *閉会の言葉 | 鈴 木 章 弘 君 |



大会会場にて

台湾宜蘭アジア大会に出席して

EMC 委員長 田辺 寛司

8月5～7日の大会に出席してきました。東西日本区より185名、他の区より113名、地元台湾地区より357名総勢655名の出席者でした。開会式の5日は欠席、2日目の6日台北駅より宜蘭駅まで特急自強号で1時間15分の列車の旅となりました。覚悟はしていたもの



ディナーパーティーで
程埔里会長と歓談

の38度という外気温は身にこたえました。会場に着くと丁度昼食の時間で、弁当を貰い顔見知りの仲間と食べながら雑談。食後はグループに分かれてバスに分乗して市内観光となりました。メインのディナーパーティーでは埔里(ぷり)クラブ会長程紅蓉女士と同席でした。女性に年齢を聞くのは失礼、でも、もともとずうずうしい私のこと聞き出しました。若い36歳だって。伊東クラブとは長い間IBCで交流のあったことを承知していたのでしょ、(次頁へ)

9月誕生日おめでとう

- | | | | | |
|-------------|-------------|---|---|---|
| お | め | で | と | う |
| 5日 杉本 隆夫君 | 8日 稲葉 信一君 | | | |
| 21日 小川 雅巳君 | 28日 飯田 進君 | | | |
| メネット | | | | |
| 4日 飯田 恵利子さん | 4日 山田 多鶴さん | | | |
| 10日 鈴木 雅子さん | 16日 梅原 富江さん | | | |
| 29日 稲葉 敦子さん | | | | |

8月例会報告	在籍者38名(シニア1名・広義名・療養3名)	出席者33名	出席者総数	40名
メネット	名	コメント	名	シニア
出席率	97%	メーキャップ	1名	修正出席率
スマイル報告	49,000円	YMCA 基金	円	BF 現金
スマイル累計	131,000円	YMCA 基金累計	円	BF 累計

* 例会日時：毎月第2月曜日 6：30PM～9：00PM 例会場：伊東暖香園 ル・オール会議室 TEL37-0011(代)

* クラブ事務所 〒414-0033 伊東市馬場町1丁目1番2号(YMCA伊東センター) TEL(0557)36-2442番

初対面の私でしたが彼女のほうから積極的に話しかけてきました。埔里クラブの休会のこと、復会のこと、現在の会員のこと。交流の途絶した伊東クラブの情報を少しでも知ろうという気持ちがとても好意的に感じ



会場にて埔里メンバーと共に

ました。程会長との1時間以上の友好的な歓談に周りから人が集まりました。何故こんなヨタヨタジジイが若い美人と会話が弾んでいるんだらうと不思議に思ったのでしょうか。どんな関係とか、何時からの知り合いとかみんな興味津々。おかげで私も鼻高々、とても楽しい大会の思い出となりました。IBCについては、あと一つ香港マカオ地区あたりにとの思いで東日本区の事務所長林 茂博さんに仲介していただき話しをしてきました。詳しくはIBC委員長と相談の上、皆さんに報告したいと思っています。

キャンプ教室反省会

YMCA 青少年委員長 斉藤 福男

8月21日(日)18:30より、幸華にて一杯やりつつキャンプ教室の反省会を行いました。この日もキャンプ当



日を思わせる雨模様でしたが、メンバーの皆様お疲れ様でした。今年のキャンプ教室は開始から異例の事態ばかりが起き、久保

田センター長にもいろいろご苦勞をおかけした開催となりましたが、結果的にお預かりした子供たちを無事親御さんの下へお返しできたことにひとまずホッと胸をなでおろしています。さまざまな点が浮かび上がった今回のキャンプ

教室でしたが、メンバーの皆様にもいろいろ思うことがあったようで、反省会開始から各テーブルでアレだ



コレだといろんな意見が飛び交いました。特に今回のように悪天候などの非常時のマニュアルをもっとしっかり準備しておくべきだという意見はメンバーの総意とも言え、次年度以降の課題の一つと言えるでしょう。募集人員の件はさまざまな意見がありこれからの検討



課題といえるわけですが、事前の親御さんへのアンケート結果ではキャンプ教室は大変喜ばれている事がうかがえ、伊東クラブの大きな柱の

事業としてもこれからの充実を！という思いを新たにしました。

以下、メンバーの意見(一部)として...

- u 委員会とセンターが中心となり運営をし、メンバー全員との情報共有が必要。
- u 短時間でもいいので多くのメンバーの参加を。
- u 反省点は種々あったことは確かだが、メンバーの協力のもと無事開催することができよかった。

などが挙がりました。これらの点を集約し来年の委員長に引き継ぎたいと思います。

東日本大震災より半年...

3月11日のあの東日本大震災からはや半年が過ぎようとしています。いまだ被害の全容が不明な部分もあり、また原子力発電所の事故も重なってまさに未曾有の事態が進行中です。今もなお避難所生活を行っている被災者の方々の心労はどんなものか...。日本は世界でもっとも進んだ地震科学を有しており、こうした事態に対して十分に対応できるはずでした。しかし、「想定外」のことにに対して実はもろかったのではないかとむしろ別の方面からの対策をもっとなすべきではなかったか？との思いを新たにしました。「想定」という線を引くことは物理的・経済的に当然のことです。しかし「線を引く」ということはその線の外側のことを考えなくてもよいということではないのだと今回つくづく感じました。起きない事の保証(震度いくつまで耐えられますとか)はもちろん重要だと思いますが、起きた後の危機管理(最小限に食い止める措置、装備)を個人や家庭においてもあらためて考えておく必要があるような気がします。各自治体ホームページなどを見ても家庭で出来る耐震対策などのコーナーは充実していますが、事後の指南はあまり紹介されていませんし、特に自分が被災し避難所生活を余儀なくされた場合などのことは今一度考えておいた方がよさそうです。自分が被災し、避難所で暮らさなくてはならなくなったとしたら...一体どういった状況になるのかすら想像できません。今回いろいろ検索して見つけたのが「避難所 HUG」という静岡県が平成19年に開発した防災ゲームです。『もし、あなたが避難所の運営をしなければならぬ立場になったとき、最初の段階で殺到する

人々や出来事にどう対応すれば良いのでしょうか。避難所 HUG は、避難所運営を皆で考えるためのひとつのアプローチとして静岡県が開発したものです。』（静岡県ホームページより引用）こういったことにあらかじめ取組んでおき、実際にどういうことが問題となってくるのかを多少なりとも知っておくことは重要であるかと思いました。

メンバーコラム

鈴木 芳男

今年度、富士山部の会員増強事業主査を仰せつかり、戸惑っております。しかしこの事業は、各クラブにとって大変重要な事業であります。いかに会員を増やすのか、又クラブ会員のドロップを阻止できるか、これらの課題にみなさまのお知恵をかりて、永遠のテーマであります会員増強を進めていきたいと思っております。

第15回東日本区実行委員会便り 北海道部会へ行ってきました

飯島 唯志

去る8月27日～28日、第15回東日本区大会をアピールするため北海道部会へ榎本 Y's、大川 Y's、内山 Y's、私の4名で行って来ました。27日伊東を朝8時過ぎに出発、今回はドライバーをローテーション制でいくぞと、まずは大川 Y's の運転で羽田へ。道中はさほど渋滞もなくほぼ予定通りに1時間ほど余裕を持って羽田空港へ到着。8月最後の土日でしたが空港は思った



出発前に1枚

ほど混雑はしていませんでしたか？チェックインを無事済ませて12時過ぎには機上の人。1時間20分のフライトを経て、個人的には初の帯広へ到着。日差しが暑い！でも空気は気持ちいい！！レンタカーの手続きを終わらせるともう2時半過ぎ。昼飯どうしようかとあちこちさまよって（レンタカー屋さんのおすすめ豚丼の「とん田」は3時過ぎというのに長蛇の行列であきらめ）帯広駅近くの豚丼のお店「はげ天」で豚丼と豚天丼を。これめっちゃうまい！と4人で舌鼓。ホテルにチェックイン後少し休憩をはさんで今回の会場の「レストラン煉瓦亭」へ向けて出発。17時ころに会場へ到着。山下真北海道部部長をはじめ、池田正勝十勝クラブ会長など十勝クラブのメンバーの皆様、また十勝クラブの DBC である東京江東クラブの皆様との交流をしてきました。そしていよいよアピールタイム！榎本 Y's をはじめ我々4人、精一杯伊東クラブメンバーの手作りによる東日本



区大会をアピールしてきました。アピール後この部会で講演をされた広島平和文化センター所長ステープン・リーパー氏には「THIS IZU ITO 内山 Y's アピールタイム！すばらしいキャッチコピーだ！」とお褒めに預かりました。BBQ 解散の後是我々メンバー4人で一杯。昼と夜の印象のまったく違う帯広の街を堪能してきました、2時まで…。クーニャンうまかったな…。翌日はゆっくり目の出発で、お土産探しをしたり甥っ子が鉄道好きという私のわがままを聞いてもらって愛国駅・幸福駅を見に行ったり。なんだか



河合理事と横断幕をバックに

だしてる間にレンタカーの返却時刻も迫るので帯広空港へ。帯広空港で軽く食事をした後 14:25 発の飛行機で羽田へ。1泊2日の強行軍ではありましたが無事6時過ぎに伊東へ到着しました。北海道部の皆様、いろいろお世話になりありがとうございました。

北東部部会に出席

山田 誠

9月3日早朝4時に伊東を出発。台風12号が四国に近づき荒れた天候の中を強行出撃。まだ夜が明けぬ暗闇の中、梅原 Y's ~ 久保田 Y's ~ 原 Y's ~ 鈴木敦 Y's と拾って北へひた走り午前6時半には東京を抜け予定より一時間早く盛岡の平泉に到着。世界遺産となっ



原実行委員長自らアピール

た毛越寺浄土庭園を見学、平安時代の曲水の宴を想像しながら次の目的地中尊寺金色堂へと車を進めとりあえず今回の目的の一つはクリア。夕方から始まる盛岡での北東部会に向かってまた高速を走り夕方4時には盛岡到着、6時からの懇親会には富士クラブの河合理事、中沢書記、漆畑事務局長、遠藤富士山部長、鈴木 EMC 事業主任も合流し第15回東日本区大会のアピールを高らかに行って参りました。感触はなかなか良かったのですが北東部と伊東ではかなりの距離があり交通の手段も難しく多くの皆さんの参加を祈るばかりです。

運営委員会だより

執行部、部、区よりの連絡報告協議事項

8/27 北海道部会 飯島 Ys,内山 Ys,榎本 Ys,大川 Ys 出席
 9/3 北東部部会 原 Ys,鈴木敦 Ys,山田誠 Ys,梅原 Ys,久保田 Ys 出席
 9/17 関東東部部会 9/24 湘南沖縄部会
 10/8 東新部部会 10/23 富士山部部会
 11/5 あずさ部部会
 10/23 第 34 回富士山部部会・懇親会開催
 9 月例会にて出欠 (登録料 7000.-)
 第 1 部 部 会 14 : 00 ~ 15 : 30
 第 2 部 懇親会 15 : 45 ~ 17 : 30
 9/9 ~ 9/12 ユースホ`ランティア・リーダ`ス`フォーラム開催 (東京 YMCA 山中湖センター)
 9/12 入会式 白井一朗 (しらいかずあき) 君 30 歳 (紹介者: 堀崎龍夫)
 9/12 伊東高校定時制 助成金贈呈 (稲葉寛一教頭例会出席)
 9/18 ふれあい広場 バザ`-
 10/2 松川おそうじ大作戦 参加依頼 松川周辺地区まちづくり推進協議会

委員会タイム

プログラム 9 月卓話者は高橋義典氏 (伊東市消防本部 消防署長)
 会報 YMCA 青少年キャブ 教室特別号を発行
 ドライバー 8 月例会の出席率は 97%。
 7 月例会の修正出席率は 97%
 親 睦 9 月例会終了後の懇親会 開催
 YMCA 青少年 8/21 キャブ` 教室反省会開催
 例会にて収支報告書を提出。
 BF・CS ワイズ`ポ`ト販売 申込予約を例会にて行います。
 ふれあい広場バザ`-用献品の依頼
 9/13 までにセンターへ
 EMC 9/10 EMC セミナ`-を開催致します。
 9/12 例会見学者 山田洋一君 (38 歳 伊東村にユ`-岡部 支配人)
 広報 伊東高校定時制 助成金授与取材依頼
 東日本区実行委員 9/6 実行委員会を開催致します。

8 月例会便り

8 月例会は梅原 Y's の司会で定刻どおり開会され、開会の言葉は山田(光)Y's、ワイズの信条は小川(雅)Y's 欠席のため鈴木敦 Y's が行いました。牛田会長挨拶では A 副会長に稲葉(富)Y's が決定、湯河原クラブの福井 Y's が逝去されたとの報告があり、ゲストに卓話者の田畑みなお氏、ビジターに下田クラブの竹内 Y's、石井 Y's の 2 名が紹介されました。書記報告は 7 月中の各行事報告とアジア大会(台湾)に山田誠、堀口、原、田辺 各 Y's が参加、センターのコピー機を FAX 兼用機に取り替える報告等がありました。誕生祝いはいく保田 Y's、食前の感謝は稲葉(信)Y's で食事となりました。スマイルは親睦末吉 Y's 担当。委員会報告は杉本会計より東日本区へ負担金振込、ドライバー、CS・BF、青少年、EMC 各委員会より報告。卓話は飯田 Y's 紹介の田畑氏の写真で川奈ホテル、いなば館、東海館、東郷別荘等の説明がありました。私のコーナーは石川 Y's がお盆での佛壇の花の飾り方、竹の鳥居、柿、栗、鬼灯、茄子の牛、胡瓜の馬の説明がありました。出席率報告(石川 Y's)は今例会 97%、7 月修正 1 名メーキャップがあり 97%。スマイル報告(浜野 Y's)は 49,000 円でした。閉会の言葉は田辺 Y's で 8 月 5 ~ 7 日のアジア大会の報告と兄弟クラブだった埔里クラブの現状報告で終了となりました。記 泉 忠明

9 月例会卓話者 高橋 義典氏

演題「防災の心構え (不意の地震に普段の備え)」
 昭和 45 年 4 月 入署 消防士拝命
 昭和 49 ~ 50 年 救助隊全国大会準優勝
 平成 7 年 阪神淡路大震災 救援活動参加
 平成 18 年 予防課長拝命
 平成 21 年 消防署長 現在に至る

CS・BF 委員会より

ジャガイモ・カボチャ販売の申し込み用紙を例会当日に集めますので忘れずに持ってきて下さい。

*** 10 月 10 日 第 422 回例会予告 ***

受 付 泉 忠明君 開会の言葉 小川 幸一君
 " 向井 信男君 ワイズの信条 原 充君
 ビジター 鈴木 章弘君 食前の感謝 梅原 敬二君
 司 会 堀口 正作君 閉会の言葉 鈴木 隆夫君

他クラブ訪問記録

* 下田クラブ 8 月 24 日(水) 2 人 牛田俊夫君、原充君